

「マルチステークホルダー方針」

オムロンは、企業理念の実践を通じて企業価値の向上を目指すことを定めた「経営のスタンス」の中で、「すべてのステークホルダーと責任ある対話を行い、強固な信頼関係を構築します」と宣言しています。顧客、取引先、従業員、債権者、地域社会、株主などの多様なステークホルダーとの対話を通じた信頼関係は、当社の持続的な成長にとって欠かせない資産であり、ソーシャルニーズを創造していくために不可欠な要素です。このような背景のもと、私たちはマルチステークホルダーとの適切な協働による価値創造に取り組んでまいります。そして、価値創造や生産性向上によって生み出された収益・成果を、マルチステークホルダーへの適切な分配、取引先への配慮、従業員への還元が重要であるとの観点から、以下の取り組みを進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

オムロンは、従業員の自律的キャリア形成・能力強化の機会拡充、役割責任・成果による評価・処遇、多様な人財のさらなる活躍に向けた環境整備等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組むことで、付加価値の最大化に取り組めます。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、自社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行うとともに、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資する積極的な人材投資に取り組むことで、従業員への持続的な還元を目指します。

(個別項目)

具体的には、賃金の引上げについては、生産性の向上に見合った継続的なベースアップを含む労働条件の向上に取り組めます。また、成長への意志・意欲がある従業員が能力を高めたり、登用された従業員がより高い成果創出に必要な能力を獲得したりするために、積極的な人材投資を進めてまいります。

2. 取引先への配慮

オムロンは、パートナーシップ構築宣言の内容遵守に引き続き取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日
【2020年8月19日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL
【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/11401-05-21-kyoto.pdf>】

3. その他のステークホルダーに関する取り組み

オムロンは、ステークホルダーの皆さまからの期待や要請、評価を受け止め、それらを企業活動に反映し、社会の持続的発展と当社の持続的成長につなげています。詳細は、当社ウェブサイトをご参照ください。

※ステークホルダーエンゲージメントのURL

【<https://sustainability.omron.com/jp/stakeholders/>】

これらの項目について、取り組み状況の確認を行いつつ、着実な取り組みを進めてまいります。

以上

令和5年4月18日

オムロン株式会社

法人名

代表取締役 山田 義仁

役職・氏名（代表権を有する者）